常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

衣料品の店
三都屋
三都屋
三都屋
平市二丁目
電1720

最終平市會大荒れ

改正條例めぐり乱闘寸前

いきり立つ四百の傍聴人

◇…一時傍聴者に退場命令…◇

（一部昨報）青年同志会などからの要望を入れて、市公会堂本館で開かれた、平市会最終日、廿八日午後の部は、午前に引続いて午後一時から再会、会場は約四百名の傍職者が押しかけ満員、先ず昭和三十年度当初予算関係議案につえての各部委員長報告あり、これに対し二、三の意見あつて五十余件にわたる全議案を無修正で可決決定、引続いて追加議案「土木請負業者である議員は土木委員になることが出来ない」という条例改正の件ほか一件の審議に入り、提案者代表野沢議員から提案理由として「賢明なる議長であつたならばこんなことはなかつた、強口、鈴木（政）両委員に対する批判は大変である、過般の市会で両氏の辞職勧告を提案したが破れたので、ここに再び提案する」と前置きして、東部産業除名問題、下荒川鞘地工事などにからんで不明朗な土木行政があると言及して両氏の糾弾を行いば、議場は騒然となり、強口委員長は登壇するや、一時間ほど時間を頂きたいと前おきして、提案者の論旨に反ばく、平駅跨線橋問題にまで言及して「平安橋裏口がおくれたのは、いわき民報のせいだ」と野沢議員の言動をこきおろせば、野沢議員は議長席にかけあがつて、「強口氏の発言をやめさせろ」と迫り、傍聴者、議員らが入り乱れてド号バ声のルツボと化し、大嶺（庫）議員が発言の許可を得て、登壇しようとする際、強口議員とすれちがいざま肩をぶツつけて双方つかみ合いの寸前にまでなつたが、多田井議員が飛びだして仲裁するなど、議場も傍聴席も騒然として収拾すべからざる事態に立至つたので、議長（真木副議長）はざん時休議を宣して、傍聴者の総退場を命じた。この為傍聴者と市会側とが対立し一時けん悪な空気をはらんだが休議中青年同志会と話合いの結果、静しゆくに傍聴するという申合せで二十分後再び開会、大嶺（庫）議員の発言後、賛成多数で同議案を可決、その後志賀議員からの緊急動議あつて午後七時漸く閉会した。

各部質問要旨

保健衛生

▽柏原議員、隔離病舎に対する改築費を予算面で見るとあまりにも少額である。

▽大嶺（庫）営繕費、火葬場の改築費は妥当な事である、南白土に作るべく計画していた共同墓地などの議案を提出していたが予算上で削られてしまつた。これについての考えは、

▽木村委員長、現在の所はどうにもならぬが予算に見通しがつけば早急に行いたい。

▽佐藤（友）議員、国民健康保健費について滞納などがあり、共済組合の繰入金についての支出も多いと思うが、その考えは

▽木村委員長、円滑ならしめる為に厚生省、県の指導に基き繰入れる事になつている。

▽町田議員、健康保健費が二百余万円滞納になつているが、その未納額を今後どのような方法をもつて完納させるか、又平市の保健課長は市内の衛生に一段の努力を払つてもらいたい。

▽木村委員長、保健財政の見通しがつけば円滑ならしめる。

▽小野議員、現在養老園に入園している者から種々な内職の要望があるがこれについてはどうか。

商工産業

▽鈴木（政）議員、一町四カ村合併により人口が増加したがこれと並行して工場誘置をしてはどうか

▽柏原議員、児童遊園地費があまりにも少なすぎるが、今後遊園地にふさわしいものが出来るかどうか、

農林

▽鈴木（政）議員、農協組合に対する助成が少いがこの助成で八農協は運営できるか、

（こゝで志賀議員がデンマークの話を持ち出せば鈴木（寅）委員長デンマークの話など平市会で取りあげられても私にはわからないと決めつけ、場内爆笑）

水道

▽諸橋議員、水道料の値上げがとやかく云われているがどのような措置を取るか。

▽小野議員、平三中の水道問題を一日も早く完成する事を望んでやまず、新期事業はどのような順序で工事を進めるか。

▽野崎委員長、水道料の値上げを行う意志はない、平三中の工事は二十九年度の予算内で行い、順序としては新川町—五色町、正月町—正内町、正月町地内、小太郎町、月見町、童根町、尼子町、小太郎町—谷川瀬地内、童根町—谷川瀬の順で工事を進める。

▽坂本議員、議案六十一号はあくまで産業経済費であつて、一町四カ村が合併した上、漁港を持つた市であり、将来の発展を行つて行きたい事から、この予算で妥当ならば産業経済費にとどめて欲しい

総務

▽大嶺（庫）、年に二三回行われた出納検査に於て不当なる支出があるとも聞くが、条例を設定する根本条件について、金古議長の自宅に引いてある電話の費用について答弁願う。

▽多田井委員長、金銭の使途について不正はない、ギギを持つたものはあつた、議長宅の電話は市費からでなく議会費から支出している。（四時四十分休議）

四時五十分再会注目の条例改正問題が上程される。

▽野沢議員、から二年前にこのような事が起るという警告を発していたが、これを金古議長はうのみにしていたため今日のような土木問題が生じた、人権を犯す事は忍びないことである、十二月の市会で鈴木（政）、強口両議員が土木委員をやめる事を提案していたが少数で破れてしまつた。土木委員が土木業者で行つて来たため税金がみだりに使用され、市民の不満が生じたものであるのであると強口委員長攻撃の火ブタを切れば

▽鈴木（政）議員、議案の中に金古議長が賢明なる議長であつたならば指名はしないものであると云つているが、この様なことを行うのは報導機関の社長たるものに反してクルツテいるのではないかと反撃すれば、

▽大嶺（庫）議員、議案として上提され審議されたものであるから強口、鈴木（政）両議員はこの問題に対して発言権はないものである。

▽強口議員、結構な条例であるが我々は憲法に基き仕事を行つているもので、現議員が再選するかどうか解らぬのにこの様な案をだすのは違反である。上程した人の顔がバカに見えて来る。市営鉄筋アパートは十二万六千円でうけ負つたが（この時大嶺議員が勿来はいくらかとチヤチヤを入れる）「三百十五万だキサマは議員の資格がないからダマツテいろ」五万や六万の金をどうこうするような今日の強口ではない。「六万円位の金はクソ程ある」このようなヤカラの人は人のやることに反対しなければ居られない人である。城坂踏切問題にせよ野沢の責任である。と一々例をあげて反ばくすれば

たまり兼ねた野沢議員腰も落ちつかず議長席にかけ上つて議長に強口発言中止をせまり議場全く混乱、更に発言を求めた大嶺議員が登壇する際、胸をそらして強口議員とスレ違いざま威圧したので遂に議場中央で小ぜり合となり、掴み合い寸前の空気をはらんだが、同僚議員が仲に入つて引わけた。こゝで議場は議員、傍聴人入れ乱れて大困乱、真木議長代理は遂に休議傍聴者総退場を宣告したが青年同志会が仲に入つて静しゆくを保つことになつたので五時四十五分再会、

▽大嶺議員登壇し、再び強口委員長を攻撃するとともに踏切問題に言及その責位は市当局にあり、市長は市民に謝罪せよとつめよる。（多数で改正条例を採決）

市長の大かつ一聲

色をなくしたヤジ議員

（志賀議員の緊急質問）

▽志賀議員、二十七年度以降につくつた防火水槽は満足なものなし、私はこの再検査を当局に要望したら助役にはねられた、と数字をあげてその不良性を追及市長の答弁を求めた。

これに対し伊藤助役登壇、志賀議員のいうような事実は全くないキ弁であると決めたので志賀議員プンプン、助役でない市長の答弁を要求したのだとつめよつたが議長閉会宣言でチヨン。

閉会宣言と同時に登壇した諸橋市長、大予算に各位の協力を要望すると共に踏切問題に言及大嶺議員は私に謝罪しろと言つたが全くの角違えである踏切存置については国鉄も協力的態度を示しており、市も存置に最全をつくしている、廃止を決議した当時と今は情勢が全く違つていると語気するどくコキ下し大峯、野沢議員らのキモツタマを抜けば場内拍手カツサイ、

更に水道問題の志賀議員がゴマカスのかとヤジれば、ゴマカスとは何事だブジヨクも甚しい「タカが市会議員が何をぬかすか」と言わんばかりの形相でヤジ市議連をニラメつけいやしくも市議が外部と連絡をとつてアジビラをまき市民を動ようさせるなど何事だと大かつすれば三十名の市議連一瞬声もなくその気ハクに圧倒されると言う諸橋市政未曽有の一幕もあつた

最終市會から

記者席

▼これつきだと言うので、ありつたけのバ倒ゾウ言を吐き散らして泥試合を演じた昨日の平市会は、議長以下全員が始めからすつかりあがつており、各部委員長報告後の意見や質問を、出る議員も出る議員も「委員長にお尋ねする」と前おきして委員長相手に質問戦をやり合つていた、聞く方も聞かれる方も自治法をわきまえないのか、コツケイの極みであつた、お陰で楽をしたのは市当局の市長さん以下各課長さんたちである、「こんな市会は始めて見たわい」とは記者席にずらりと並んだベテラン記者連中である、

▼昨日の市会従来にない活気もさることながら、それだけにマユをひそめる悪の連発に「これが市会議員さまだとはナゲかわしい」と傍聴席からの声である、鈴政「野沢議員は、賢明なる議長であれば云々……と暴言を吐いて提案理由を説明したが、彼は狂ツてんではないか」強口「六万円位は何時でもタモトクソの中にある」大嶺「ぬす人たけだけしいとは強口議員のことである」小野栄「海千山千の商工委員さん方でありますから云々」などはその最も代表的なもので、朝から傍聴につめかけて来ていた市内仲町H氏（四八）は、コクメイにノートして議員を採点していた、

言葉と言えば、野沢議員の発言はなんとしても聞きとれない時が、たまたまあつて苦労させられる、昨日のケツ作の二、三を列記すると、野沢議員「もう意見はチキタ（つきた）シチギ（質疑）を打切つてシヤイケツ（採決）しろ」大泉議員「…でこのギワン（議案）の内容は誠にテケトウ（摘当）と思われますので…」志賀議員「…林道工事と言うのは百姓にヒゼネ（日銭）をとらせることで…モロン（むろん）予算の関係から云々…」強口議員「…ナラホド（成程）市民諸君はその真相を知りたいでしょう…私がユツタラバ（言つたらば）…」

▼第三部木村委員長報告のあと、質問に起つた町田議員が国保問題から衛生問題に論及、熱が余つて「衛生課長ならこの位の実状は知つておいて貰いたい」この時金古議長が「市には衛生課長はありません」とマイクで放送すれば議場バク笑

野沢議員が提案説明に熱心になりすぎてか「…強口議長は自己の私益のために…」「こうしたたくらみを持つていた強口議長は…」と何時の間にか強口委員長は議長にされてしまつて苦笑い。

× ×

第26回 常陽幸運定期
幸運賞 10万圓
1口 千円6ケ月 1ケ年
（当せん本数を12本に殖やしました）
お取扱 2月1日から4月30日まで
抽せん 5月9日
割増金支払 5月16日
常陽銀行
平支店平二 電30—643—1292

出生 死亡

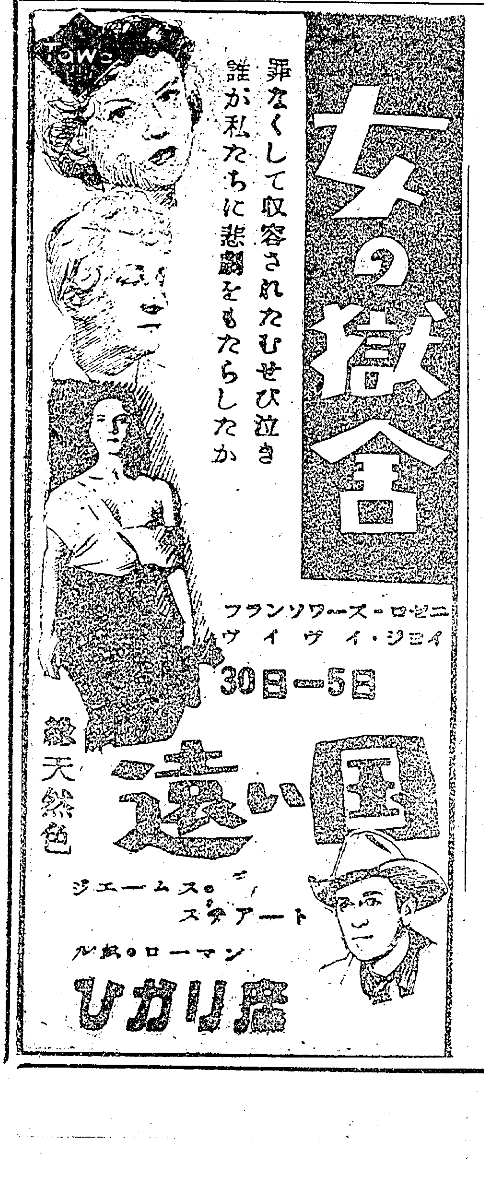
二十八日届出（敬称略）

出生＝小太郎町医師竹林貞吉五男重人、材木町酒造業佐々木末男長男信行、五丁目教員松崎光男長女実智子、

死亡＝赤井字不動堂無職本田英広（六〇）、正月町無職鈴木スエ（五九）

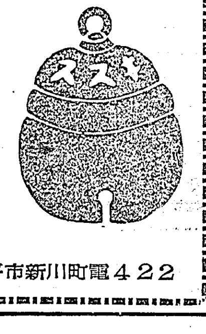
天気予報

（明日）北ないし西の風大体晴一時曇ることがありましょう。（海上）今晩次第におだやか明日も大体おだやかですが時々波立ちましょう。



女の獄舎
罪なくして収容されたむせび泣き
誰が私たちに悲劇をもたらしたか
フランソワーズ・ロゼー
ヴイヴイ・ジヨイ
30日—5日
総天然色
遠い国
ジエームス・スチアート
ルース・ローマン
ひかり座

◎皆様に親しまれて
◎使用される
綿は



平市新川町電422

靴と運動具は
大塚
平駅前 TEL77
高級 紳士靴 婦人靴
自製靴
▽通學用・男・女靴…特賣中
▽月星運動靴…各種
体操用ズボン
〃 ボーシ
〃 シヤツ
特価提供
△読売大サーカス御招待券…進呈

福島観光連盟推薦
ゆ[illegible]柿
三[illegible]饅頭
湯本[illegible]中
御菓子司
根本菓子舗
常磐市湯本 電372

東京＝平＝仙台 定期
「定期便御利用下さい。
取扱丁寧。配達は迅速」
東京—平—仙台間の荷物一般貨物自動車並三輪車の御用は是非電一八七番へ御用命下さい
磐城貨物自動車KK
平營業所
平市月見町電一八七 二〇三七

逃げおくれ惨死

あぶない！鉄橋通行

磐城市小名浜町字栄町二二片野工業工員林遠男さん（三二）は二十八日午後四時三十分ごろ勿来町蛭田地内、常磐線植田ー勿来間蛭田川鉄橋（長さ三百五十メートル）を通行中、後方から進行して来た上り二二二旅客列車にまき込まれ頭部を粉砕更に右足大たい部を根元から切断されて即死した、植田署と平鉄道公安室で検視を行つたが列車の発見がおそかつたため逃げおくれたものとみられている、なお鉄橋通行による惨事は去る十八日磐越東線で同じく六名の死傷者を出したばかりであり、国鉄当局では厳重なる警告を発している。

磐城市初議会

三十一日

磐城市会議員選後初の議会は三十一日午前九時から市役所大会議室で開き、次の議案を附議する。

一、磐城共立病院組合議員の選出、二、常任委員会及、特別委員会条例中改正条例の設定、三、議員教育委員の選出、四、臨時出納検査立会議員の選出、五監査委員の選出、六、県都市計画地方審議会委員の選出等で、

尚当日は最年長者鈴木吉次氏（七〇）渡辺出身が臨時議長となり、新正、副議長の選出を行う。

磐城署の落成式

予ねてより新築中だつた磐城警察署新庁舎の落成式は四月一日午前十時から同署で行い、同日午後六時から、音楽と映画の夕公民館で二日午前九時から午後六時まで道場で防犯、展覧会、新庁舎縦覧も併せて行うので家族揃えで、気楽に参観を要望んでいる。

同新庁舎は総工費約一千万で浴場もあれば、一度お世話になると、一生忘れ得ない程の好設備でもある。

水産開發に威力

磐城丸2日に小名浜港へ

県水産指導船磐城丸（四七〇トン）は日本鋼管清水造船所で建造を急いでいたが、工事も順調に進み去る廿六日立派に完成をみたので三十一日県から菅野水産課長が出向し引渡式を行つて一日夕刻清水港を出港、二日に小名浜港に入港する予定である

県では四日午前十時から小名浜県水産試験場で大竹知事はじめその他関係者多数を招待して、完工披露式を盛大に挙行することゝなつた。

磐城丸は総工費一億二千万円（県費）で昨年十月起工、全長が四十五メートル幅八メートル二〇深さ四メートル一〇もあり総体四百船、七十トンの鉄鋼デイゼルエンジン八百五十馬力を備え、補助として二十馬力のデイゼル・エンヂン二台を設備する近代的な優秀船である。

県議選に高崎氏推す

右社浜通り地協

右社浜通り地区協議会では二十四日役員会を開催、平市から出馬する県議の候補を協議した結果、平駅連分長高崎敬二郎氏を推することに決定、左社及び平地労などに共斗申入を行つた、

平市の県議選には馬目武之助氏（自由）の再出馬は確実と言われ、その他保守陣営から一、二名の出馬も噂されているので混選が予想されている、

平公民館運営委員会

公民館運営委員、社会教育委員の委員会は二十九日午後一時から平市公民館で開かれ次の議題を協議した、▽新年度に於ける公民館の運営について▽委員の任期について▽三十年度公民館費、社会教育費について▽各公民館活動と地域団体との関係について▽広報としての▽市制だより活用について▽視聴覚教育のしん透機関としての地域活動▽読書指導について▽覚せい剤禍防止について

福場氏（個人）で優勝

春の郡下弓道大会

郡弓道連盟主催の定期（春季）弓道大会は二十七日午前九時から磐城市小名浜弓道場に約五十名の会員が参加して腕を競い、団体の部では常磐炭砿固人の部では平弓道会の福場良平氏がそれぞれ優勝。

団体 ◇優勝常磐炭砿（但野惣一郎、鈴木光一、渡辺佐吉）◇二位平弓道会（福場良平、佐藤勝信、高根津秀雄）◇三位、小名浜弓道部（小島三義、有吉光夫、石川佐中）

個人 ①福場良平（平）②鈴木光一（常）③有吉光夫④瀬谷貢（常）⑤小島三義（小）

吉田さん陳情

平市下神谷表側農業吉田国彦さんは二十九日陳情に来た。

それによると今次の江名線県道改修工事で所有地を潰地する事であるが、それでは農家として経営困難になるから市側の御配慮を願いたいというもの。

落盤で二名死傷

内郷

二十八日午後七時三十分頃常磐炭砿内郷砿坑内に落盤があり、内郷市高坂町御殿一採炭夫野崎福雄（三九）さんは、綴坑更生南二斜坑ロング払の場所で、採炭作業中、側壁が崩落しその下敷となりただちに内郷病院に収容したがざ骨恥骨複雑、腰椎三、四横断骨折にて出血多量の為同午後九時頃死亡した。

なお同現場で働いていた同市宮町平太郎七三採炭夫高野寅治（三五）さんはけい骨骨折で、内郷病院に入院加療中であるが全治二カ月の重傷を負つた。

吉田さん死亡

先に常磐炭砿湯本坑にてカツペ採炭作業中落盤の為負傷した常磐市上浅貝四六吉田徳造さんは湯本病院に入病中であつたが二十九日午後五時二十分頃死亡した。

車内で置引

二十九日午前三時四十分平発常磐線下り二二一列車に乗つていた仙台市南屋敷一一二仙台理容学校生徒花岡実さん（二二）は平ー原町間で居ねむり中あみ棚の上にあげておいた風呂敷包み（スプリングコート、腕時計など在中）時価七千円相当を盗まれて平鉄道公安室に届け出た、

郡下荒した窃盗犯捕る

郡下をまたに数十件にのぼる窃盗を働き、内郷、平、磐城など各署から指名手配をうけていた平市禰宜町生れ住居不定無職村山晃男（三七）が二十七日夕刻内郷署に捕まつた。

村山は昨年夏ごろから、昨日は平、今日は磐城と云うように郡下各地に出没ノビ専問で荒しまわり平署管内でも約三十件、内郷、磐城方部でも多くの盗みを働いていたもので、同署の取調べから、相当数にのぼる未解決盗難事件も判明するもようで調べの進展が注目されている。

戀人を売つた男

小使い銭に困つた挙句自分の恋人を特飲店の女給に売りとばし三千円の手数料を取つていたという言語道断の男が二十八日平署に捕まり、人身売買容疑で調べられている。

平市赤井字不動堂無職大谷剛（三五）は去る三月中旬ごろかねて恋中の同村に住む佐藤A子さん（三二）を言葉巧みにだまして茨城県大津港に連れだし、同町某特飲店に売りつけ三千円の手数料を取つて村に帰つても知らぬ顔の半兵衛をきめ込んでいたもの、

人身売買発覚の端ちよはA子さんの近所の人が「私の子と同様面到をみていた娘が茨城方面のパンパン屋に売られたらしいから調べて下さい」との訴えにより平署で各署に連絡した結果明るみに出たものである。

味自慢 …栄養百パーセント…
…富士の支那そば…
男子店員募集
―うまい・安い―
富士ランチ
カツ丼・御寿司
和洋支御料理
富士食堂
平市材木町TEL677

ポン撲めつの標語募集

平市教育委員会では県教育委員会事務局の指図で覚せい剤禍防止対策として標語、論文を市内の中、高生から募集する事になつた、内容として

◇覚せい剤の性質弊害に関するもの◇覚せい剤の防止策に関するもの、◇覚せい剤の犯罪との関係に関するもの◇学徒として覚せい剤禍を如何にすれば防止出来るかに関するもので、標語は中学生徒一人一句、論文は高校生は四百字詰原稿用紙五枚以内で締切は四月三十日迄となつている、

内田入管局長ら視察

法務省入国管理局長内田二勝雄氏一行三名は四月一日午前十時小名浜港を視察する、

此れは小名浜港の貿易関港について、すでに地元は勿論県からも関係筋各所へ陳情が行われているところから今回の視察となつたもの

鈴木喜政氏ら

県議選供託

鈴木喜政氏（自由党公認）内郷市内町字岩せき五十五番地は二十七日供託を済ませた。

なお高萩邦男氏（右社公認）は二十六日運沼願晴氏（自由党公認）は二十六日それぞれ供託を済ませた。

鈴木氏寄附

平市正月町五十五鈴木甚蔵氏は二十八日平福祉事務所、養老園にそれぞれ三千円を寄附した。

粋な……
明るい……
感じのよい……
スタンドバーを開業致しました
◇御気軽に御利用下さいませ！
◉明朗な女店員求む数名
スタンドバー
大八
平市世界館隣り

映画は大映
血と汗と砂じんをまいてばく走する火の男 火の女決死の大ロードレースを彩る二つの恋
「面白倶楽部」★所載★
山本富士子
北原義郎
林成年
藤田佳子
高松英郎
菅原謙二
滝井久子
星花ひかる
火の驀走
東映
この哀愁
この迫力
この面白さ
日本一の黄金時代劇
片岡千恵蔵
喜多川千鶴
田代百合子
加賀邦男
血槍富士
30日より
世界館

ギラリと抜いた長脇差仁義！世嗣の若殿さうり二つの股旅がらすが義憤に任せて問答無用のつば鳴り大殺陣!!
長脇差大名
ながどすだいみょう
黒川弥太郎
南風洋子
田崎潤
小笠原弘
藤木の実
ミナト・ヨコハマに描く息詰るサスペンス!!
地獄の用心棒
河津清三郎
山本和子
三国連太郎
30日より
娯樂2本立
民劇

喧嘩奴
高田浩吉
角梨枝子
桂木洋子
近衛十四郎
痛快二本立
四倉海岸ロケーション
恋か勝負かさく烈する男の斗魂！
飛竜の門
大木実
仲原雅二
藤乃高子
水原真知子
奴姿も粋にくだけた高田浩吉の銀平大暴れ
30日ヨリ
平館